

## 応募要領

### 応募要領

1. 件名 栽培漁業対象種の種苗放流・生産等実績データのチェック・集計・データベース化に関する業務

2. 業務実施の目的及び概要

(1) 目的

栽培漁業対象種の種苗放流・生産等実績の統計を作成する。

(2) 概要

別紙仕様書を参照。

3. 予算額（契約限度額）

予算額（契約限度額）の上限は、630万円（消費税を含む）を予定。

4. 応募資格

応募資格を有するものは、国の一般競争契約参加資格又は指名競争参加資格を付与されている者又は当該作業に関するノウハウを有し、当該作業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、同種の受注実績を有する者。

5. 契約期間

契約期間は契約締結年月日から令和9年3月5日までとする。

6. 参加表明書に関する事項

本作業への参加を希望する者は、参加表明書（別紙様式1）及び上記4による「資格審査結果通知書（全省庁統一資格）」の写し、又は応募資格を証する資料を添え、「応募先」に郵送により提出すること。なお、次の期間内に必着とする。

<募集期間等>

令和8年5月11日から令和8年5月21日まで

受付曜日：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）

受付時間：10：00～12：00及び13：30～17：00

7. 企画提案書の内容

上記6の参加表明書を提出した者は「企画提案書」及び「見積書（積算内訳）」を作成するものとする。（別紙様式2、3及び4）

なお参加表明書を提出しなかった者は、企画提案書を提出できない。

## 応募要領

### 8. 企画提案書及びその他の書類（以下「企画提案書等」という。）の提出期限・提出先・提出部数

参加表明書を提出した者（以下「参加者」という。）は、上記7の企画提案書等1部を令和8年5月21日17:00までに「応募先」へ郵送（必着）のこと。また、提出する企画書等は1者につき1点に限る。なお、企画提案書等を提出しなかった参加者については失格とする。

### 9. 虚偽の記載

参加表明書及び企画提案書等に虚偽の記載をした場合は、これを無効とする。

### 10. 審査方法及び審査基準

(1) 企画提案書等の審査を次の審査項目に従って書面審査により行い、当該作業について企画内容が最適な者を契約候補者として選定する。

#### (2) 審査基準

##### ① 応募資格：

上記4の応募資格を満たしているか。

##### ② 専門的・技術的知見：

作業を実施する上で専門的・技術的実績を有しているか。

##### ③ 作業実施体制：

作業を実施する上での実施体制・役割分担が整っているか。

##### ④ 作業の理解度・作業企画の有効性：

作業の目的を的確に理解しており、目標の達成に有効な企画となっているか。

##### ⑤ 作業経費の妥当性（見積書）：

作業にかかる経費が作業内容と比較して適切かどうか。

##### ⑥ 過去の実績等：

過去の実績等から作業を行うことが期待できるかどうか。

### 11. 審査結果の通知

審査の結果は、全ての参加者に通知する。

### 12. 企画提案に要する費用の負担

企画提案に要する費用は、参加者が負担する。

### 13. 企画提案書等の返却の可否等

(1) 提出された企画提案書等は返却しない。

(2) 企画提案書等は本作業にかかる事務手続き以外の目的で提出者に無断で使用しない。

## 応募要領

### 1 4. 企画提案書等に使用する言語

企画提案書等に使用する言語は日本語とする。

### 1 5. 契約保証金

契約保証金は、当協会規程により免除できるものとする。

### 1 6. 費用の支払い

費用の支払い方法は精算払いとする。

### 1 7. 成果品（著作権等）の帰属等

本業務に係る成果に関する次の各号の権利等は、公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会会長が承継するものとする。

- ① 特許を受ける権利又は当該権利に基づく特許権
- ② 実用新案登録を受ける権利又は当該権利に基づく実用新案権
- ③ 意匠登録を受ける権利又は当該権利に基づく意匠権
- ④ 品種登録を受ける地位又は育成者権
- ⑤ 著作権

### 1 8. 応募先・照会窓口

〒103-0012

東京都中央区日本橋堀留町2丁目2番8号日本橋フジタビル4階

公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会

担当：総務部長 香西 秀道

電話：03-5651-3501

FAX：03-5651-3502

e-mail：info@yutakanaumi.jp

(別紙様式1)

令和 年 月 日

公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会  
会長 坂本 雅信 殿

住所  
商号又は名称  
代表者 印

栽培漁業対象種の種苗放流・生産等実績データのチェック・集計・  
データベース化に関する業務  
参加表明書

標記作業への参加を希望します。

記

(1) 参加予定作業名

(2) 担当者

- ① 所属／部署
- ② 役職／氏名
- ③ 電話番号
- ④ FAX 番号
- ⑤ e-mail

以上

(別紙様式2)

令和 年 月 日

公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会  
会長 坂本 雅信 殿

住所

代表者

印

「栽培漁業対象種の種苗放流・生産等実績データのチェック・集計・データベース化に関する業務」に関する企画提案書の提出について

栽培漁業対象種の種苗放流・生産等実績データのチェック・集計・データベース化に関する業務に関する企画提案書を提出します。なお、問い合わせ先は下記のとおりです。

記

問い合わせ先

担当者：

部署：

電話番号：

e-mail：

以上

(別紙様式3)

### 企画提案書

(栽培漁業対象種の種苗放流・生産等実績データのチェック・集計・  
データベース化に関する業務)

会社名	
担当者	
住所 電話番号 メールアドレス	
作業実施体制	
担当者の経歴・ 資格	
作業計画 作業内容・方法	(本業務のエラーチェックやエラー報告の方法について記述すること)
経費	見積書総合計額
会社の沿革	
関連業務の実績	
その他(本作業 に関連した PR 事項)	

(別紙様式4)

見 積 書

(栽培漁業対象種の種苗放流・生産等実績データのチェック・集計・  
データベース化に関する業務)

(金額単位：円)

項目	員数	単価	金額	備考
合 計 消費税及び地方消費税 総合計				

## 仕 様 書

この仕様書は、公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会（以下「本会」という。）が令和 8 年度水産資源調査・評価推進委託事業（水産庁委託事業）において実施する栽培漁業対象種の種苗放流・生産等実績の調査にかかる以下の業務について適用する。

### 1. 件名

栽培漁業対象種の種苗放流・生産等実績データのチェック・集計・データベース化に関する業務（以下「本業務」という。）

### 2. 数量

一式

### 3. 調査の概要

栽培漁業対象種の種苗放流・生産等実績調査では、都道府県もしくは民間の機関等によって広く生産・放流される海産魚介類種苗に係る情報を網羅的に把握するとともに、直近もしくは将来の資源評価に資することを目的として、全国沿海 39 都道府県（47 都道府県のうち群馬県、埼玉県、栃木県、山梨県、長野県、滋賀県、岐阜県、奈良県を除く 39 都道府県とし、以下同様とする。）で実施された種苗放流の統計情報（放流時期、場所、尾数等）を収集する。また、種苗の由来に関わる基礎的な情報として種苗生産の統計情報（生産機関、出荷目的、尾数等）を収集する。

### 4. 業務の目的

栽培漁業対象種の種苗放流・生産等実績の調査では、全国沿海 39 都道府県において実施される種苗放流及び種苗生産に関する膨大なデータを調査・収集することから、データの正確性を確保するため本業務では、本会が調査・収集した調査先からの調査票を、受託者が確実かつ迅速な方法でデータに異常値や明らかな誤りがないかのチェックを行い、調査における効率的なデータの整理と精度向上に資することを目的とする。

### 5. 業務の実施

本業務の実施においては、本会と受託者は密接に連携をとり、調査全体の円滑な実施に努めなければならない。

### 6. 業務の内容

本会が都道府県等における栽培漁業対象種の種苗生産、中間育成、放流等の実施状況に関する調査を実施するにあたり、調査の対象とする都道府県担当部局及び対象魚種、調査票の入力項目を別紙 1 に示す。

受託者は調査の進行に従い、本会が提供する調査票（Microsoft Excel）の 1 次回答データについて、指定する調査票記入要領並びに入力用ファイルの手引きに沿ってエラーチェックを行い、エラーの内容を本会へ報告する。

また、受託者は調査の進捗状況に応じて、調査票から必要な集計表を作成し、データの最終集計の後、当該年度の実績を本会が指定するデータベース（Microsoft Access）（以下、「データベース」という。）の形式に合わせてデータベース化する。

具体的な手順は以下のとおりとする。

（１）調査票一次回答データのエラーチェック作業と速報版集計表の作成

①調査票について受託者は、コード表に基づき入力項目の名称及びコードのチェックを行うこと。

②名称及びコードにエラーのあった場合は担当職員へその内容を報告する。

③修正指示をもとに調査票を更新すること。

④名称及びコードに変更、新規登録等が必要な場合は指示により行うこと。

⑤全ての都道府県等の調査票の回収及び（１）の手順が終了した後、調査票のデータから全国及び各都道府県版の集計表（別紙２）を作成し提出すること。

（２）調査票入力内容のエラーチェック作業と集計表・一覧表の作成

①（１）①～④の作業後、調査票の入力内容について記入要領・入力用ファイルの手引きに基づいてエラーチェックを行い、数値の異常、入力方法に誤りがないかチェックを行うこと。

②調査票の入力内容とエラーの内容について任意のチェックリストによって担当職員へ報告すること。併せて魚種別集計を報告すること。

③修正指示をもとに調査票を更新すること。

④調査票の入力内容に修正・追加があった場合は１）①～④及び２）①～③の手順を繰り返す。

⑤都道府県等のデータの最終集計が終了後、調査票のデータから別紙３の構成に従って集計表、一覧表を作成し提出すること。

（３）データベースの作成

データの最終集計が終了した後、データベースを作成し、使用方法を記載したマニュアルとともにDVD-Rに保存し提出すること。

７．業務実施期間

契約締結日～令和９年３月５日

８．成果報告の取りまとめ及び報告の方法

受託者は本会の求めに応じ、本業務の実施状況を報告し、履行期限（令和９年３月５日）までに結果をとりまとめ、実績報告書、帳簿とその証拠書類を（本会の指示する部数）を本会に提出すること。

９．その他

・本業務で知り得た情報および資料等は外部に漏らしてはならない。

## 別紙1

### 調査の対象都道府県振興局と対象魚種、調査票の入力項目

#### 調査対象都道府県振興局

- |                  |          |          |
|------------------|----------|----------|
| 1. 宗谷振興局（北海道）    | 18. 福島県  | 35. 島根県  |
| 2. オホーツク振興局（北海道） | 19. 茨城県  | 36. 岡山県  |
| 3. 根室振興局（北海道）    | 20. 千葉県  | 37. 広島県  |
| 4. 釧路振興局（北海道）    | 21. 東京都  | 38. 山口県  |
| 5. 十勝振興局（北海道）    | 22. 神奈川県 | 39. 徳島県  |
| 6. 日高振興局（北海道）    | 23. 新潟県  | 40. 香川県  |
| 7. 胆振振興局（北海道）    | 24. 富山県  | 41. 愛媛県  |
| 8. 渡島振興局（北海道）    | 25. 石川県  | 42. 高知県  |
| 9. 留萌振興局（北海道）    | 26. 福井県  | 43. 福岡県  |
| 10. 石狩振興局（北海道）   | 27. 静岡県  | 44. 佐賀県  |
| 11. 後志振興局（北海道）   | 28. 愛知県  | 45. 長崎県  |
| 12. 檜山振興局（北海道）   | 29. 三重県  | 46. 熊本県  |
| 13. 青森県          | 30. 京都府  | 47. 大分県  |
| 14. 岩手県          | 31. 大阪府  | 48. 宮崎県  |
| 15. 宮城県          | 32. 兵庫県  | 49. 鹿児島県 |
| 16. 秋田県          | 33. 和歌山県 | 50. 沖縄県  |
| 17. 山形県          | 34. 鳥取県  |          |

#### 対象魚種

- |        |                     |
|--------|---------------------|
| 魚類     | ニシン・シシヤモ等合計44種程度    |
| 甲殻類    | クルマエビ・クマエビ等合計9種程度   |
| 貝類     | トコブシ・フクトコブシ等合計30種程度 |
| その他の動物 | シラヒゲウニ・アカウニ等合計9種程度  |

#### 調査票入力項目

生産用調査票入力項目	放流用調査票入力項目	
区分	区分	受入尾数（千尾）
年度	年度	中間育成方法（名称）（コード）
事業実施機関（名称）（コード）	事業実施機関（名称）（コード）	放流尾数（千尾）
事業場（名称）（コード）	魚種（名称）（コード）	放流サイズ（平均）（最小）（最大）
人工・天然区分	種苗入手先（名称）（コード）	放流年月日
魚種（名称）（コード）	入手尾数（千尾）	放流カ所数
サイズ（平均）（最小）（最大）	入手サイズ（平均）（最小）（最大）	放流海域（名称）（コード）
生産尾数（千尾）	入手単価（0.0円）	備考
出荷目的区分（放流・養殖）	区分（生産・採捕）	放流方法
販売単価（0.0円）	中間育成 開始年月日	特記事項
特記事項		

※調査票と入力項目の詳細は別に指示する。



### 別紙 3

#### 集計表

##### 【機関区分別集計】

- ・機関区分別種苗生産、放流実績

##### 【都道府県支庁別集計】

- ・県別種苗生産、放流実績、放流ヵ所数

##### 【海区別、灘別集計】

- ・海区別、灘別種苗放流実績

##### 【都道府県支庁別・機関区分別集計】

- ・県別・機関区分別種苗生産実績
- ・県別・機関区分別種苗放流実績（人工種苗）
- ・県別・機関区分別種苗放流実績（天然種苗）

#### 一覧表

##### 【種苗生産実績】

- ・種苗生産実績 ー魚類
- ・種苗生産実績 ー甲殻類
- ・種苗生産実績 ー貝類
- ・種苗生産実績 ーその他の動物

##### 【種苗放流実績】

- ・種苗放流実績（人工種苗）ー魚類
- ・種苗放流実績（人工種苗）ー甲殻類
- ・種苗放流実績（人工種苗）ー貝類
- ・種苗放流実績（人工種苗）ーその他の動物
- ・種苗放流実績（天然種苗）ー魚類、甲殻類、貝類、その他の動物

##### 【ふ化仔魚、大型魚の放流実績】

- ・ふ化仔魚、大型魚の放流実績

※表の詳細は別に指示する。